

第1回

U-11 少年少女サッカー大会



名蹴会
JCIカップ

目指せ！全国大会！

名蹴会との
夢のコラボ！



日本サッカー名蹴会

スポーツの力で
あなたのまちを活性化！！

全国各地の子供たちの夢と希望をプロデュース！！

JCIカップ U-11
少年少女サッカー山梨県予選大会

日時：6月27日 SAT 9:00 KICK OFF

開会式 8:30より

会場：御勅使(みだい)サッカー場
韮崎市龍岡町下條南割1895

公益社団法人日本青年会議所関東地区山梨ブロック協議会
事務局 山梨県都留市下谷4-5-8
担当者 主権者意識醸成会議 藤本 (連絡先 090-1100-2244)

主催：公益社団法人日本青年会議所 一般社団法人日本サッカー名蹴会
公益社団法人日本青年会議所関東地区山梨ブロック協議会



U-11 少年少女サッカー大会

JCカップ



1 JCカップとは

スポーツは、私たちに感動や勇気を与えてくれます。

「JCカップ」は、国際的に最も盛んなスポーツとされるサッカーを通じて、地域の未来を担う子供たちに、名蹴会に所属する伝説のプレーヤーから、「グッドルーザーの精神」(＝たとえ勝負に負けたとしても相手を称えられる強く前向きな心)を伝え、道徳心を持った自立した人材を育みます。

そして、大会を通じて地域間の交流人口を拡大し、人が行き交い活性化する地域の姿を目指します。

2 開催要項

■関東地区予選大会 2015年8月8日(土)10:00～17:00

●1回戦・準決勝会場 ト伝の郷運動公園

茨城県鹿嶋市 大字神向寺55-1

●決勝戦・3位決定戦会場

茨城県立カシマサッカースタジアム

茨城県鹿嶋市神向寺後山26-2

■全国大会/2015年9月5日(土)～6日(日)

J-GREEN堺 大阪府堺市堺区築港八幡町145

■選考方法/全国の47都道府県より1チームを選出。
全国10地区に分かれて予選大会を行う。

■参加資格/11歳以下の児童(小学5年生以下)

地区名	都道府県名
北海道地区	北海道
東北地区	青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
関東地区	茨城、神奈川、群馬、埼玉、千葉、東京、山梨
東海地区	静岡、岐阜、愛知、三重
北陸信越地区	福井、石川、富山、新潟、長野
近畿地区	滋賀、京都、奈良、大阪、兵庫、和歌山
中国地区	岡山、広島、山口、島根、鳥取
四国地区	徳島、香川、愛媛、高知
九州地区	福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島
沖縄地区	沖縄

※詳しくはホームページをご確認ください。

<http://www.jc-cup.jp/2015/>



公益社団法人 日本青年会議所とは

1949年、明るい豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱をもった青年有志による東京青年商工会議所(商工会議所法制定にともない青年会議所と改名)設立から、日本の青年会議所(JC)運動は始まりました。共に向上し合い、社会に貢献しようという理念のもとに各地に次々と青年会議所が誕生。1951年には全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所(日本JC)が設けられました。

現在、日本全国に青年会議所があり、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、よりよい社会づくりをめざし、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。



一般社団法人 日本サッカー名蹴会とは

日本のサッカー界で輝かしい功績を残したプレーヤーが中心となり、2010年9月に発足しました。会員選出には、「国際Aマッチ50試合以上出場」「JSLとJリーグ発足前の海外リーグでの出場試合数合計200試合以上」「Jリーグと海外1部リーグでの出場試合数合計400試合以上」のいずれかを満たしていることが条件となります。サッカーの歴史とともに歩んできたプレーヤーたちが手を取り合い、日本のさらなる発展に寄与することを目指します。

●活動の中心となる会員

谷本邦茂氏、杉山隆一氏、全田喜稔氏、木村和司氏、ラモス瑠偉氏、田口光久氏、戸塚哲也氏、都並敏史氏、堀池巧氏

2015年6月吉日

報道関係者各位

公益法人社団法人日本青年会議所
関東地区山梨ブロック協議会
会長 小林 大希

「J CカップU-11 少年少女サッカー山梨県予選大会」
開催に関するお知らせ

公益社団法人日本青年会議所山梨ブロック協議会は、地域の将来に明るい展望をもたらす自立した人材を育成し、各地域の市民が人の結び付きと地域の絆を育む機会として、公益社団法人日本青年会議所、一般社団法人日本サッカー名蹴会が主催する「第1回J CカップU-11 少年少女サッカー全国大会、関東地区予選大会」に向けて山梨県予選大会開催いたします。

記

地域を自立したまちへと再興するためには、地域が自立的に発展し、スポーツの生む感動と人々の夢や希望で溢れ、異なる地域を相互に発展させる有機的な連携を創出する必要があります。人々が関わり集う仕組みづくりを実施することで、地域の未来に向けて期待感と新たな希望をもたらす人材を育成することができ、次代を担う青少年がグッドルーザーの精神を育む機会を創出し、勝敗にこだわるのではなく、一人のスポーツマンとして相手・仲間を思いやり讃える素直な精神性を育むことで、子供たちは心の指標となる道徳心を学ぶことができます。そのような子供たちが自身の地域に戻り、愛する地域の発展のために能動的に運動をすることで、地域を再興する機会といたします。

また、青年会議所のネットワークを活用し、全国の青年会議所と手を携え、地域と連携し、裾野を拡大していくことで、全国各地でこの大会が開催され、地域の青少年にとって夢となる大会へと発展させていきます。

(詳細は下記実施概要をご参照下さい。)

つきましては、告知・取材においてご協力くださいますようお願い申し上げます。

以上



【JCカップU-11少年少女サッカー山梨県予選大会】

実施要綱

- 日時 2015年6月27日（土）8：30～17：00
会場 御勅使（みだい）サッカー場 韮崎市龍岡町下條南割 1895
- 参加資格 11歳以下の児童（小学5年生を中心）
内容 8人制サッカーによるリーグ戦
主催 公益社団法人日本青年会議所関東地区山梨ブロック協議会

【本件に関するお問い合わせ先】

公益社団法人日本青年会議所関東地区山梨ブロック協議会
事務局 〒402-0051山梨県都留市下谷4-5-8
担当者 主権者意識醸成会議 議長 藤本政光（連絡先 090-1100-2244）

■日本青年会議所とは

1949年、明るい豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱をもった青年有志による東京青年商工会議所（商工会議所法制定にともない青年会議所と改名）設立から、日本の青年会議所（JC）運動は始まりました。

共に向上し合い、社会に貢献しようという理念のもとに各地に次々と青年会議所が誕生し、1951年には全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所（日本JC）が設けられました。

現在、日本全国に青年会議所があり、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、よりよい社会づくりをめざし、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。

さらには、国際青年会議所（JCI）のメンバーとして各国の青年会議所と連携し、世界を舞台として、さまざまな活動を展開しています。

■日本サッカー名蹴会（めいしゅうかい）とは

日本サッカー名蹴会（以下、名蹴会）は、日本のサッカー界において輝かしい功績を残したプレーヤーが中心となり、2010年9月27日に発足した会です。

会員選出には、「国際Aマッチ50試合以上出場」「JSL（Jリーグの前身）とJリーグ発足前の海外リーグでの出場試合数合計200試合以上」「Jリーグ（J1）と海外1部リーグ（FIFAランキング50位以内の国）での出場試合数合計400試合以上」のいずれかを満たしていることが条件となります。

これは、長年にわたってトップを走り続けたプレーヤーだけがクリアできるもので、名蹴会会員資格を有するプレーヤーは、技術、才能、精神などにおいて日本サッカー界の頂点を経験した者といっているはずで

す。サッカーの歴史とともに歩んできたプレーヤーたちが手を取り合い、日本サッカー界ならびに日本のさらなる発展に寄与することを目指しています。

活動の中心となる会員

釜本邦茂氏、杉山隆一氏、金田喜稔氏、木村和司氏、ラモス瑠偉氏、田口光久氏、戸塚哲也氏、都並敏史氏、堀池巧氏